資料No.2

平成24年2月8日　第3回伊豆の国市地域公共交通会議　報告②

地域住民が主体となった交通サービスへの取組について

地域住民が主体となった交通サービスについて検討を開始した、立花台区の現況等を報告する。

１　立花台区の概要

（１）人口　858人（平成23年12月現在）

（２）世帯数　331世帯

（３）高齢化率　24.94％

（４）位置等

＊　立花台区は、当市平野部のほぼ中央に位置した、標高約90mの小高い丘の上にある住宅街で、住宅が建ち始めて約40年が経過している。

＊　区域は、東西約950m、南北約350m（南側に接する星和区を含めると約700m）、区内の高低差は最大で約70m。なお、この住宅街の中央にある道路を境界として、北側が立花台区、南側が星和区となっている。

（別添1「立花台区　位置図」、別添2「立花台区　現況写真」参照）

２　公共交通の現状

（１）鉄道

立花台区の西側に沿って伊豆箱根鉄道（株）駿豆線が南北に運行されている。最寄の駅までは伊豆長岡駅まで約2.5㎞（直線距離約1.6㎞）、田京駅まで約3㎞（直線距離約2㎞）。

（２）乗合バス

現在、同区内を運行または通行する乗合バスはなし

（３）タクシー

直近のタクシー会社は伊豆箱根タクシー（株）長岡営業所で、同区から約3.2㎞に所在。

（４）その他

＊　同区西側に駿豆線と並行して国道136号線が走っているが、国道を利用するためには駿豆線を横断しなければならず、高台という地形と踏切の位置により北側または南側への迂回が必要。

＊　週1回、伊豆の国市高齢者レクリエーション施設への無料送迎バスを運行している。

３　アンケート調査

平成23年9月に区が独自に「区内巡回バスアンケート調査」を実施。

（１）調査対象　326世帯（平成23年9月1日現在の全世帯）

（２）回収数　106件

（３）回収率　32.5%

（４）結果概要

＊　回収数106件のうち自家用車の所有は83件（78.3%）で、年齢別にみると、65歳未満95%、65歳以上70歳未満93.8%、70歳以上80歳未満66.7%、80歳以上16.7%となっている。【設問2】

＊　外出の手段は、多い順に「自家用車」69.4%、「タクシー」14.5%、「徒歩」12.1%の順となっている。【設問3】

＊　巡回バスの必要性について、「必要」の回答は78.2%（「是非必要」31.1%、「あれば便利」47.2%）【設問4】

＊　巡回バスが運行された場合の利用について、「利用する」の回答は65.1%（「絶対利用」23.6%、「時々利用」41.5%）。「利用しない」または「分からない」は34%【設問5】

＊　利用者負担（運賃）について、「支払ってもよい」の回答は80.2%で、金額は、「200円程度」32.1%、「100円程度」28.3%、「300円程度」11.3%の順となっている。【設問6、7】

（別添3「区内巡回バスアンケート調査結果報告」参照）

４　市の対応等

平成23年10月13日	立花台区長から「区内巡回バスの実現」に関する要望書の提出あり
平成23年10月19日	立花台区に隣接する星和区長から「星和区内より市内までのバス運行」に関する要望書の提出あり
平成23年10月26日	立花台区長及び同区会計から要望書の内容について説明を受ける。
平成23年12月14日	第2回当市地域公共交通会議で「地域住民が主体となった交通サービスへの取組に対する基本方針」について承認を得る。
平成23年12月17日	立花台区及び星和区役員と市政策企画課との意見交換会を開催（別添4「『区内巡回バスの実現』に関する意見交換会会議録」参照）
平成24年1月	立花台区で検討委員会を設置予定